

# 連携

## 第72号

### 病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にす最善の医療を行い、地域に貢献します

### 基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます



### 当院における内視鏡検査・治療の現状とこれからの展望

内科医長兼内視鏡室長 村田次啓

私が、当院に赴任し約3年が経過しようとしております。現在、内視鏡担当医7名、看護師3名、コメディカルスタッフ（洗浄員1名）の協力の下、安全・迅速な対応と的確な診断治療を目指し日々診療を行っています。

当院内視鏡室では上部消化管内視鏡検査、大腸内視鏡検査、内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査や、内視鏡による早期癌およびポリープの切除、総胆管結石・閉塞性黄疸に対する内視鏡治療及び胃瘻造設術、大腸スtent留置術などを行っています。2018年度は約3800件の診断的内視鏡検査・治療が行われており、過去最高件数となっており、年々増加傾向を示しています。

日常診療の中で市民の皆様から「内視鏡時に麻酔をしてください」といった声を耳にすることがあります。「内視鏡検査＝怖い・苦しい検査」といったイメージをお持ちの方も多くおられるのが現状です。「怖い」の意味は様々あると思いますが、①「何か病気が見つかったらどうしよう」といった検査への不安。②検査による苦痛や不快感の2種類があると思います。そのような不安をお持ちの患者様にも安心して検査を受けていただけるように、ご希望の皆様には「鎮静」という安心に加え、医師・看護師らによる「チーム医療」という安心を提供致します。

我々は、高度で安全な医療、患者様にやさしい医療を提供することを基本としており、内視鏡を用いて病変を早期かつ確実に診断し、非侵襲的で患者に負担の少ない治療を目指しています。

人生100年時代と言われている通り、ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子供の半数が107歳より長く生きると推計されており、日本は健康寿命が世界一の長寿社会を迎えています。これから、



特に内視鏡スクリーニング検査における異常所見の拾い上げを確実にを行い、より健康的な人生を送っていただけるように我々がサポートできるような医療を提供していきたいと考えております。また、ご紹介患者様につきましては、地域医療連携室を介して、外来診察及び検査予約が可能です。治療のご相談やスクリーニングのみでも構いませんのでお気軽にご紹介いただけますと幸いです。今後とも当院内視鏡室をよろしくお願い申し上げます。

## Japanese All Stars of Infectious Diseases Together in Kurihara

### -栗原にしながら全国のエキスパートの講義を聞ける感染症勉強会-

今年度より当院に結核病棟として感染制御センターが開設されました。感染症の予防制圧対策の知識の普及と感染症の動向に関する最新知識の習得を図るため、当院及び地域の医療関係者を対象に日本における感染症のエキスパートを招いての勉強会を2ヶ月に1回、全17回を予定開催することとなりました。



第1回目は令和元年7月29日(月)「感染症診療の原則」をテーマに、感染症コンサルト 青木眞先生をお迎えしご講話頂きました。患者にまず検査ではなく、まずは患者をみて話を聞き全身の状態から疾患を推定して検査を行っていくこと、検査データだけではなく患者の状態から疾患を捉えていくこと、グラム染色の重要性など先生のご経験も交えてわかりやすく教えていただきました。

また第2回は令和元年9月27日(金)「国際化と感染症対策」をテーマに、国立国際医療研修センター/国際感染症センター長 大曲貴夫先生をお招きし、ご講話頂きました。近年日本国内でも海外の方と接する機会は増えています。特に今年のラグビーワールドカップ、来年の東京オリンピックとさらに多くの方が来日されます。講義では輸入感染症、海外渡航者の増加で増える感染症について、疾患の特徴、治療、感染対策などわかりやすく教えていただきました。今年報告が続いているデング熱について特徴や重症化に注意するポイントなども学ぶ事ができ大変勉強になりました。



各回ともに院内外からたくさんの参加を頂き、感染症に関する知識を深めることができました。そして第3回は令和元年11月25日(月)「長崎大学病院の自験例に基づくICT/AST活動」をテーマに長崎大学大学院臨床感染症分野教授/感染制御教育センター長 泉川公一先生をお招きします。

次回もたくさんの方にご参加頂き、より深く感染症について学んでいただけたらと思います。

### 学会・研修会・論文発表

第46回 日本心血管インターベンション治療学会東北地方会  
2019.8.17(土) 秋田県総合保健センター

Perfusion Balloon Catheter と薬剤コーティングバルーンで stent less で治療できた ACS の一例  
栗原中央病院 循環器科 O尾形 剛、矢作 浩一、深澤 恭之朗、平本 哲也



### 資格取得等

- ☆ 日本整形外科学会認定整形外科専門医 整形外科医長 永元英明
- ☆ 日本リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション指導士 循環器内科医長 尾形剛
- ☆ 臨床研修指導医 感染制御センター長 平湯洋一/内科副医長 吉野祐貴/  
放射線科医長 平出智道

## サロン de よらいん ー体験がんサロンのご案内ー

12月の「サロン de よらいん」は体験サロンとして臨床宗教師をお招きし、お数珠作りを行います。下記の内容を確認の上、たくさんのご参加お待ちしております

### お数珠作り体験

日時：令和元年12月10日（火）

材料費：300円（お茶代込）

時間：14：00～15：30

対象者：がん療養中の患者様・ご家族

場所：栗原市立栗原中央病院

がんを体験された方



【お問合せ】栗原中央病院 地域医療連携室 0228-21-5330（代表）



## 第29回 連携のつどい「よらいん」

### 「どんな時もおいしく食べたい！～食事形態の工夫と飲みこみ方法～」

栗原市立栗原中央病院 リハビリテーション科 主任言語聴覚士 千葉直史



令和元年10月3日（木）「防ごう、誤嚥性肺炎（トロミの種類と作り方）」と題し、当院リハビリテーション科千葉主任言語聴覚士による講話と口腔体操の紹介を行いました。

講話では誤嚥を起こしやすい疾患の説明のほか、映像によるトロミ形状の種類や特徴と作り方、またポジショニングと食事の介助方法について説明がありました。参加者からは形状の違いがよく理解でき、すぐに活用できるとのご意見が多数聞かれました。講話後は「大きな栗の木の下で」の替え歌、「宮城の北の栗原で」にあわせて口腔体操を行いました。口腔だけではなく上半身も動かすことで効果が增强することがわかり、「音楽に合わせた楽しい体操で、施設内で活用していきたい」という意見が多く聞かれました。



## まちの保健室

### 看護協会栗原支部

2019年8月30日（土）イオンスーパーセンター栗原志波姫

店を会場に「栗原市民まつり」が開催されました。看護協会栗原支部では特設会場に於いて「まちの保健室」としてブースを設け、血圧測定や健康相談を行いました。炎天下にもかかわらず10代から90歳代の約318名の方がブースに立ち寄り、活動を通して地域の皆様とふれあうことができた一日となりました。来年度も地域住民との交流の場として「まちの保健室」を継続していきます。



# 診療状況報告(上半期)



◎救急医療状況( )内及び時間内患者数は救急車搬入数

(単位:人)

区分	外来		入院		時間外計	時間内計	救急車搬入計
	時間外	時間内	時間外	時間内			
4月	376 (63)	17	101 (61)	54	477 (124)	71	195
5月	399 (82)	14	118 (66)	38	517 (148)	52	200
6月	277 (62)	26	85 (40)	38	362 (102)	64	166
7月	343 (70)	29	89 (55)	37	432 (125)	66	191
8月	434 (93)	34	107 (63)	33	541 (156)	67	223
9月	354 (79)	28	81 (50)	36	435 (129)	64	193
合計	2183 (449)	148	581 (335)	236	2764 (784)	384	1168

◎内視鏡検査等状況

(単位:人)

	上部消化管				下部消化管		ERCP 関連	合計
	診断的 内視鏡	止血術	粘膜切除 粘膜下層 剥離術	胃瘻造設術 食道拡張術 異物除去他	診断的 内視鏡	治療内視鏡 ポリペクト ミー他		
4月	183	9	1	2	39	12	18	264
5月	209	10	6	4	51	10	15	305
6月	270	5	1	7	110	16	6	415
7月	254	10	5	1	122	19	13	424
8月	180	12	5	1	113	17	8	336
9月	198	5	2	3	97	26	10	341
合計	1294	51	20	18	532	100	70	2085

◎手術実施状況

(単位:人)

区分	全身麻酔					腰椎麻酔					局所麻酔					合計		
	外	泌	皮	整	計	外	泌	皮	整	計	外	泌	眼	皮	内		整	計
4月	9			16	25				12	12			16			6	22	59
5月	8			11	19				3	3	2		16			7	25	47
6月	18			11	29				5	5	1		16			4	21	55
7月	13			10	23				8	8	2		16			3	21	52
8月	13			12	25				7	7			19			9	28	60
9月	5			14	19				4	4	1		15			3	19	42
合計	66	0	0	74	140	0	0	0	39	39	6	0	98	0	0	32	136	315

◎心臓カテーテル等実施状況

(単位:人)

区分	心臓カテーテル検査			冠動脈カテーテル手術 (心臓カテ再掲)			ペース メーカー 移植術	ペース メーカー 交換術	下肢動脈 カテーテル 手術	補助循環装置 (IABP,PCPS)	合計
	予定	緊急	計	予定	緊急	計					
4月	25	9	34	8	8	16	4	1	1	1	3
5月	24	9	33	3	7	10	1	0	0	0	3
6月	29	10	39	7	6	13	1	2	0	2	4
7月	32	12	44	4	8	12	4	1	2	3	2
8月	27	7	34	7	5	12	1	1	3	3	5
9月	28	5	33	10	3	13	1	2	0	1	2
合計	165	52	217	39	37	76	12	7	6	10	19

栗原市立栗原中央病院

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1

栗原市立栗原中央病院(代表) TEL: 0228-21-5330 FAX: 0228-21-5350

<http://www.kurihara-central-hp.jp/>

地域医療連携室(直通) TEL: 0228-21-5335 FAX: 0228-21-5336

- 編集後記 -



朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたね。各地で多種の感染症発症情報も聞かれています。栄養をしっかり取り、体調管理していきましょう。この時期はやっぱり鍋で栄養補給がいいですね。